

令和 2 年度 総会資料

霧島市地域密着型サービス事業者連合会

令和元年度 事業報告 (案)

開催日時		内 容
4月	18日(木)	第1回連合会 役員・リーダー会議 (国分公民館中会議室)
5月	18日(土)	令和元年度 連合会総会 (国分総合福祉センター)
		令和元年度 ライフサポートワーカー総会(国分総合福祉センター)
		セミナー「地域づくりは人づくり」 (国分総合福祉センター)
6月	26日(水)	バリデーション国際セミナーin鹿児島 (バリデーション協会共催) (霧島市シビックセンター多目的ホール)
7月		
8月	1日(木)	キッズ認知症サポーター養成講座(なないろ保育園児童クラブ)
	2日(金)	連合会主催レクレーション大会(隼人町総合体育館) 開催中止
	7日(水)	障害者福祉基礎研修【1日目】 (福祉センター大会議室)
	8日(木)	第2回リーダー会議 (国分公民館中会議室)
	19日(月)	キッズ認知症サポーター養成講座(小野小児童クラブ)
	20日(火)	キッズ認知症サポーター養成講座(国分西小児童クラブ)
	30日(金)	「未来の車イス」県民交流センターへ展示
9月	9日(月)	アルツハイマーデー展示 (霧島市役所) ～9/20まで
	17日(火)	ライフサポートワークセミナー～〇〇したいを共に実現する～
10月	5日(土)	障害者福祉基礎研修【2日目】 (福祉センター大会議室)
	10日(木)	児童福祉基礎研修【1日目】(隼人農村環境改善センター ホール・会議室)
11月	2日(土)	児童福祉基礎研修【2日目】(溝辺公民館(みそめ館) 研修室)
	14日(木)	障害者福祉基礎研修【3日目】 (国分公民館大会議室)
12月	5日(木)	第1回 しあわせ物産館実行委員会 (国分公民館)
	6日(金)	連合会主催レクレーション大会(霧島市国分体育館)
	12日(木)	児童福祉基礎研修【3日目】 (国分総合福祉センター大会議室)
1月	11日(土)	障害者福祉基礎研修【4日目】 (福祉センター大会議室)
	15日(水)	第2回 しあわせ物産館実行委員会 (国分公民館)
	18日(土)	スキルアップセミナー「チームビルディング」(国分福祉センター)
	31日(金)	児童福祉基礎研修【4日目】 (国分総合福祉センター大会議室)
	31日(金)	わくわく作品展 (～3月31日まで) (牧園農村活性化センター)
2月	1日(土)	「広がれ!! ボランティアの輪」(霧島市名波ハイタウン集会所)
	5日(水)	第3回 しあわせ物産館実行委員会 (国分公民館)
	21日(金)	管理者研修「楽しい心の作り方」(国分福祉センター)
	26日(水)	第3回 しあわせ物産館実行委員会 (国分公民館) 未開催(延期)
	29日(土)	しあわせ物産館(国分シビックセンター市民広場) 未開催(延期)
3月		

令和元年度霧島市地域密着型サービス事業者連合会 収支決算書(案)

収入の部

科 目	当初予算額	決算額	備 考
繰越金	¥577,901	¥577,901	平成30年度繰越金
会費	¥410,000	¥405,000	グループホーム 5,000円×39ユニット(24事業所) 小規模多機能ホーム 5,000円×16事業所 認知症サービス 5,000円×5 事業所 小規模デイサービス 5,000円×13事業所 小規模特養 5,000円×3 事業所 地域包括 5,000円×1 事業所 賛助会員 5,000円×4 事業所 合計 66事業所
委託料(地域包括ケアライフサポートワーカー養成研修)	¥3,868,000	¥3,868,000	委託料
委託料(認知症高齢者見守りネットワーク事業)	¥0	¥0	委託料(徘徊模擬訓練) 180,000×3箇所
委託料(介護予防普及啓発事業)	¥0	¥0	委託料(介護予防・認知症理解普及啓発DVD作成委託)
研修参加費収入	¥120,000	¥556,000	障害者福祉基礎研修 21名×10,000円 障害者福祉基礎研修スキルアップ(単日受講) 14,000円 児童福祉基礎研修 32名×10,000円 児童福祉基礎研修スキルアップ(単日受講) 4,000円 チームビルディング研修 非会員 8名×1,000円
雑収入	¥100,000	¥10,000	寄付金(万福貞子様謝金より)
		¥9,000	竹ちゃん一座DVD販売 @¥3,000×3セット
		¥25	利息(宮崎銀行普通預金25円)
合 計	¥5,075,901	¥5,425,926	

支出の部

科 目	当初予算額	決算額	備 考
事務局本部	¥857,901	¥736,804	事務局本部
委託料(地域包括ケアライフサポートワーカー養成研修)	¥950,000	¥588,819	ライフサポートワーカー現任研修
	¥1,434,000	¥1,390,975	ライフサポートワーカー障害者基礎研修
	¥1,484,000	¥1,497,793	ライフサポートワーカー児童福祉基礎研修
連合会活動	¥250,000	¥147,914	しあわせ物産館
	¥100,000	¥0	トメさん家
委託料返金	¥0	¥798,499	霧島市へ
繰越金	¥0	¥265,122	次年度繰越
合 計	¥5,075,901	¥5,425,926	

繰越金明細	普通預金(宮銀)	¥242,101
	現金	¥23,021
		¥265,122

令和元年度 連合会本部 収支決算書 (案)

支出の部

科 目	当初予算額	決算額	摘 要
旅費交通費	¥80,000	¥0	研修講師旅費
謝金	¥80,000	¥0	研修講師謝金
消耗品費	¥10,000	¥16,376	コピー用紙、封筒、絵本作成時文具
印刷製本費	¥10,000	¥1,540	コピー代
通信運搬費	¥50,000	¥19,826	郵便、電話、FAX通信料
賃金	¥460,000	¥460,000	事務局担当賃金(12ヶ月分)
研修費	¥10,000	¥0	研修講師昼食・お茶代
備品	¥100,000	¥89,000	事務局PC
手数料	¥5,000	¥1,744	振込手数料
雑費	¥50,000	¥55,438	HPサーバー代、レクリエーション費、ボランティアの輪、福祉祭り、他
促進費	¥0	¥92,880	キッズサポーター養成用キーホルダー作成
予備費	¥2,901	¥0	
合 計	¥857,901	¥736,804	

令和元年度 ライフサポートワーカー現任研修 収支決算書 (案)
支出の部

科 目	当初予算額	決算額	摘 要
旅費	¥200,000	¥177,360	研修講師・チームビルディング研修 ・管理者研修
謝金	¥150,000	¥170,000	研修講師・チームビルディング研修 ・管理者研修
消耗品費	¥100,000	¥2,410	コピー用紙
印刷製本費	¥220,000	¥34,000	コピー代
通信運搬費	¥100,000	¥100,930	郵便、電話、FAX通信費
賃金	¥100,000	¥100,000	事務局担当者賃金(12か月)
研修費	¥20,000	¥4,019	研修講師昼食、お茶代
手数料	¥10,000	¥0	
雑費	¥50,000	¥100	駐車場代
合 計	¥950,000	¥588,819	

令和元年度 ライフサポートワーカー障害者福祉基礎研修 収支決算書 (案)

支出の部

科 目	予算額		決算額		摘 要
	予算額	内訳	決算額	内訳	内 訳
旅費	300,000	300,000	147,000	147,000	障害者福祉基礎研修旅費
謝金	290,000	200,000	259,000	199,000	障害者福祉基礎研修謝金
		90,000		60,000	障害者福祉基礎研修施設実習謝金(1名あたり3,000円×20名)
消耗品費	150,000	150,000	26,018	26,018	事務消耗品費(コピー用紙・封筒・他)
印刷製本費	150,000	150,000	70,000	70,000	研修資料印刷・コピー代
看板製作費	170,000	136,080	92,400	92,400	ネームプレート製作費(障害者基礎研修) @¥4,620(税込)×20名
通信運搬費	40,000	40,000	67,110	67,110	郵送代、電話・FAX通信料
賃金	244,000	244,000	244,000	244,000	事務局担当賃金(12ヶ月分)
研修費	30,000	30,000	9,065	9,065	講師昼食、お茶代、他
手数料	10,000	10,000	5,390	5,390	振込手数料
雑費	50,000	50,000	470,992	470,992	LSW配布用消毒液・マスク代
計	1,434,000	1,400,080	1,390,975	1,390,975	

令和元年度 ライフサポートワーカー児童福祉基礎研修 収支決算書（案）

支出の部

科 目	予算額		決算額		摘 要 内 訳
	予算額	内訳	決算額	内訳	
旅費	200,000	200,000	94,880	94,880	児童福祉基礎研修旅費
謝金	320,000	200,000	255,000	255,000	児童福祉基礎研修謝金、まるごと相談所デザイン謝金
		120,000		0	児童福祉基礎研修施設実習謝金（1名あたり3,000円×40名）
消耗品費	170,000	170,000	64,923	64,923	事務消耗品費（コピー用紙・封筒・他）
印刷製本費	170,000	170,000	80,824	80,824	研修資料印刷・コピー代
看板製作費	172,000	172,000	143,220	143,220	ネームプレート製作費（児童基礎研修）@ ¥4,620（税込）×31名
通信運搬費	60,000	60,000	55,312	55,312	郵送代、電話・FAX通信料
賃金	304,000	304,000	304,000	304,000	事務局担当賃金（12ヶ月分）
研修費	30,000	30,000	23,842	23,842	講師昼食、お茶代、他
手数料	8,000	8,000	4,400	4,400	振込手数料
租税公課	0	0	400	400	収入印紙
雑費	50,000	50,000	470,992	470,992	実習先お礼菓子代、実習用バス代、LSW配布用消毒液・マスク代
計	1,484,000	1,484,000	1,497,793	1,497,793	

令和元年度 しあわせ物産館 収支決算書（案）

支出の部

科 目	予算額	決算額	摘 要
謝金	¥55,000	¥5,000	ポスターデザイン謝礼
印刷製本費	¥100,000	¥112,640	コピー代、パンフレット制作費
通信運搬費	¥5,000	¥10,334	郵送代、電話・FAX通信料
消耗品費	¥10,000	¥5,502	コピー用紙、封筒、他
手数料	¥5,000	¥880	振込手数料
雑費	¥75,000	¥13,558	
合 計	¥250,000	¥147,914	

令和元年度 トメさん家 収支決算書（案）

支出の部

科 目	予算額	決算額	摘 要
印刷製本費	¥50,000	¥0	コピー代
通信運搬費	¥10,000	¥0	電話・FAX通信料
消耗品費	¥10,000	¥0	コピー用紙、他
雑費	¥30,000	¥0	
合 計	¥100,000	¥0	

※開催なし


令和元年度 監査報告

監査日：令和 2 年 5 月 18 日 (月)

監査場所：地域サポートセンターよいどこい

監査所見：霧島市地域密着型サービス事業者連合会の令和元年度収支報告書に係る金銭出納帳、預金通帳、領収書が適切に記載・整理・管理されていたほか、金銭および購入物品等の使途も適切に使用・処理され、収支残高が通帳と一致していたことを報告します。

令和 2 年 5 月 18 日

監事 玉城 一代 

監事 飯屋 蘭 翔二郎 

※監査報告書(原書)に署名・捺印あり

令和元年度 活動報告 及び
令和2年度 活動計画

霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカー A 班活動報告

まちかど介護相談所班

活動目的

地域住民の皆さんに頼られる相談所の運営
ライフサポートワーカー啓発広報活動

令和元年度 活動内容

- R1.6/5 活動内容の検討 参加者 21 名 場所：国分福祉センター
- R1.6/24 活動内容決定報告 懇親会 参加者 9 名 場所：居酒屋 寛
- R1.7/9 相談報告書様式の検討 参加者 7 名 場所：よいやんせ
- R1.7/19 項目・レイアウト検討 参加者 11 名 場所：国分府中デイサービス
- R1.8/7 A 班リーダー・サブリーダー会議(活動内容確認) 参加者 3 名 場所：がんばろ家
- R1.8/8 全体 LSW リーダー・サブリーダー会議(活動状況報告) 参加者 2 名
- R1.8/12 相談報告様式の書式決定 参加者 10 名 場所：国分府中デイサービス
- R1.8/19 包括と相談報告内容確認 参加者 3 名 場所：霧島市地域包括支援センター
- R1.8/20 LSW B 班へ相談報告書内容説明 参加者 4 名 場所：デイサービス テラス
- R1.8/23 LSW パンフレット作成 参加者 11 名 場所：国分府中デイサービス
- R1.8/26 LSW パンフレット作成 参加者 4 名 場所：国分府中デイサービス
- R1.9/5 相談報告書開始前 市役所打ち合わせ 参加者 6 名 場所：市役所別館
- R1.9/11 LSW C 班へ相談報告書内容説明 参加者 2 名 場所：うのきデイサービス
- R1.9/13.18 世界アルツハイマーデー LSW パンプ配布活動 参加者 2 名 場所：市役所
- R1.9/18 LSW D 班へ相談報告書内容説明 参加者 3 名 場所：デイサービス今日館
- R1.9/20 LSW E 班へ相談報告書内容説明 参加者 2 名 場所：国分福祉センター
- R1.9/23 A 班ミーティング(相談報告書説明・今後の活動)参加者 7 名 場所：よいやんせ
- R1.10/3 国分地区民児協での LSW 広報活動 参加者 2 名 場所：国分福祉センター
- R1.10/8 霧島市民児協での LSW 広報活動 参加者 1 名 場所：国分福祉センター
- R1.10/10 横川地区民児協 LSW 広報活動 参加者 1 名 場所：横川丸岡公園
- R1.11/15 A 班リーダー・サブリーダー会議 参加者 3 名 場所：ふもとの家

まちかど介護相談所への相談件数

平成 30 年度件数 0 件

⇒令和元年度 9 件(霧島市長寿障害福祉課 吉永氏より)

良かった点

霧島市、包括支援センター、ライフサポートワーカーと共同して相談報告書を作成することができた。作成する中で、連携する団体との細かい打ち合わせを行い、相談報告の目的の共有、業務の流れなどお互いの状況を確認することができた。

ライフサポートワーカー活動の啓発活動については、霧島市民生委員児童委員協議会の総会等に参加させて頂くことができた。名前を聞いたことがある方も大勢おられたが、どのような活動をしているのか分からなかったという声が多数聞こえ啓発としては良い機会になった。

また、ライフサポートワーカー活動のパンフレットも市と共同で作成することができ、民児協総会や世界アルツハイマーデーで配布することができた。

悪かった点・改善点

相談件数が上がらなかった。目標を100件と定めたが及ばず9件に留まる。実際地域からの相談はあるようだが、相談内容報告の習慣化を徹底して頂くよう来年度は動いていきたい。

また、包括支援センターの負担軽減も考えた結果、相談報告方法が分かりにくくなっていると感じる。相談報告方法を再度検討する必要がある。

ミーティング開催時間を業務終了後に設定したが、活動参加者が同じ顔ぶれになっていることが多かった。相談報告書作成とパンフレット作成の期限があまりなく日程調整がうまくいかなかった。急なミーティングや活動が多かった。

班メンバーの意見をもっと多く取り入れ、それぞれの班メンバーが楽しみを持ち主体的に考え活動ができるようにミーティングの進行や開催時間を検討していきたい。

LSW B班（研修チーム） R元年度総括及びR2年度活動計画

【目的】

霧島市地域包括ケア構築におけるサービス事業所の質の向上を図ると共に、職員同士のネットワーク作りをサポートする活動

【メンバー】 計：20名

青山・倉富・玉城・原野・仮屋園・内門・藏元・山之口・永吉・花牟禮・古城・有馬
油田・野村・津曲・坂口・平山・津崎・岡元・横山

【活動報告】⇒メンバーを5班に分け活動

＜班全体会議＞以下の件に関して話し合い行う

（1回目）R1.6.5（水）総会后

（2回目）R1.8.20（火）参加者13名

（3回目）R1.10.25（金）参加者10名

※その他、各グループにて随時内容検討会議実施

① レクリエーション＜他事業所の職員同士の繋がりを目的とする＞

・開催日時、場所：12/6（金） 国分体育館にてソフトバレー大会開催

・参加者：8チーム（約90名）

・結果：優勝（ユニティAチーム） 準優勝（遠友舎） 3位（政典会混合）

（まとめ）初め種目を「ボッチャ」で計画していたが、あまり周知がうまくいかずに参加人数少なかったために再度ソフトバレーで実施。けが人もなくスムーズな試合運びで楽しい大会となった。

② 障害者基礎研修＜幅広い相談内容に対応できるように障害者福祉を学ぶ＞

第一回話し合い：R1.6.27 18:00～ よいどこい交流スペース

⇒研修内容のすり合わせと実習先の選定及び講師依頼、日程確認

◆研修日程 計4日間 ＜受講者数：21名⇒修了者：20名＞

＜1日目＞8/7 ＜2日目＞10/5 ＜3日目＞11/14 ＜4日目＞1/11

※11/14（土）施設実習先（5事業所）⇒B班担当者が引率

・ワークセンター隼人 ・はなはな ・コスモス園 ・にじの橋

・サポートセンターかがやき

（まとめ）3回目の開催になるが、トータル約80名が受講し一応今年度で最終となった。

③ 児童福祉基礎研修＜幅広い相談内容に対応できるように児童福祉を学ぶ＞

・第1回話し合い：R1.6.18 18:00～ 始良保健センター

- ・第2回話し合い：R1.6.24 10:30～ よいどこい交流スペース
- ・第3回話し合い：R1.8.6 17:00～ 霧島市公民館 小会議室

◆研修日程 計4日間 <受講者数：32名⇒修了者：31名>

※30名がスーパーバイザーへ

<1日目>10/10 <2日目>11/2 <3日目>12/12 <4日目>1/31

※12/12（木）施設見学実習先（2ヶ所）⇒バス移動で昼食は全員で加治木の食堂

- ・鹿児島県立加治木養護学校
- ・児童養護施設 若葉学園

（まとめ）初めての研修でカリキュラムをメンバー主体となり検討し、地域で関わっている方達の選定も行った。今後につながる研修になったと思う。

④スキルアップ研修<現場の職員向けの研修の企画、実施していく>

年度末に介護技術向上のための勉強会を企画していたが、コロナの影響で開催できず

⑤管理者研修<主に管理者向けの研修を企画、実施していく>

班会議にて大まかな内容検討し、その後グループメンバーで講師検討及び内容依頼

- ・開催日時、場所：2/21（金） 国分総合福祉センター

- ・参加者：36名

- ・内容・講師：「楽しい心の作り方」 法城院住職 小牟田昌彦氏

（まとめ）講話やラジオでの相談など幅広く活躍されている住職に「楽しい心の作り方」という題材で話や瞑想交えて講演をお願いした。参加者の中には涙する方もいて、自分を見つめ直すいい機会になった。

⑥その他

- ・チームビルディング研修会

⇒1/18（土） 参加者：49名

【R2 年度計画】

①研修会開催

R1 年度をベースにし研修内容や対象者等検討していく

②職員交流

レクリエーション等での他事業所職員間のつながりを作る場を検討する

文責：青山

C 班活動報告

(思いをつなぐサポートチーム)

令和2年5月24日

1. 活動目的

- ・ご利用者様が可能な限り住み慣れた地域と馴染みの人との交流を続けながらその人らしい生活を実現するための一歩の支援をしていく。
- ・その人の「～したい」の実現のために思いをくみ取るコミュニケーションスキルを身につけ認知症になっても、自分で伝えることが出来なくなってもその方らしく生活していただけるように私のアルバム作成につなげていく。
- ・ライフサポートプランの普及・啓発を行っていく。

2. 活動内容

- ①ライフサポートプランの普及・啓発活動を行いご本人様の「自立支援」につなげられるように他職種連携・地域資源の活用をしていく。
- ②私のアルバムの作成・普及活動を行いその方らしい生活の実現、大切にしてきた物、事柄、人とのつながりを書面で残せるようにし思いの実現を支援していく
- ③プラン支援会議への参加
- ④いきがい作品展の開催
- ⑤ 定期的な班会の開催

3. 活動実績

- ・牧園農村活性化センターでのいきがい作品展開催（2月、3月開催）
反省；地域の方の発表の場で生きがいになっていたようでうれしそうな笑顔が見られました。人数については記名などせず。次回も同じような形で開催していきたい。
- ・プラン支援会議への参加
18件、毎月第3木曜日開催
ケース事例；地域とのかかわりが希薄な方、サービスの導入に苦勞されたかたなど事例は回収の為ケアマネージャーやサービス事業所の方の苦勞が見て取れる
助言内容・病気や生活に対する不安や地域とのつながりの必要性
 - ・サービス利用以外の日の過ごし方を考える着眼点
 - ・本人の望む暮らし・パーソナリティ・生きがいを生かす目標設定
 - ・地域への働きかけや地域の力を探ることの必要性
 - ・具体的な社会資源の情報提供・参加の提案
 - ・社会資源の発掘・異世代交流のすすめ
 - ・知人やこれまでのつながりがあった場所への関係性の再構築

- ・知人・家族（支援者）へのメンタルケア
- ・本人の役割作りの支援について

感想；一人5分ほどの限られた時間の中で事前に事例を読み込みライフサポーターとしての発言を言うことができた。医師、薬剤師、主任介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、訪問看護師、歯科衛生士、管理栄養士、福祉用具相談員と他職種の方が一同に介する場は少ない中で少しでも的確なアドバイスができるように自分自身も学ぶ機会がありよかったとも思いました。今後このような場に広く他の方も参加する機会があればいいとも思いました。

- ・班会の実施（9月、11月開催）

仕事終了してから18時からの参加

参加者；10名前後

内容；各事業所の近況、困りごとや事例の検討、助言、最近の情報交換

- ・9月17日 ライフサポート研修の実施

・研修テーマ ライフサポートワークセミナー 「〇〇したいを共に実現する」

・講師 後藤 裕基様

・受講者数 60名

・実施しての感想 少し変わった様子をきちんと説明していただき理解できたこと
と考え方を再確認することができた。

4. 今年度の活動計画・方針

- ・地区単位の作品展の開催
- ・班定例会での個別案件の検討、プラン支援会議に向けての検討
- ・私のアルバムの内容の見直しに向けた普及に努める
- ・ライフサポートプランの普及・啓発を行う。

令和元年度

ボランティアネットワーク（D）班 活動報告書

①活動の目的

- ◎霧島市住民のボランティア活動を活性化する
- ◎ボランティアご本人の健康維持と介護予防
- ◎社会参加・地域貢献を通じた生きがいづくりの促進
- ◎地域とのつながりを深めること

②活動内容

- 1) ボランティアの周知等
- ◎ボランティア求人票の作成・配布
 - ・地域のひろば（松永地区、重久地区、霧島地区、溝部地区）、民生委員の会議にて配布
 - ・連合会ホームページ、フェイスブックに掲載
 - ◎ボランティア受け入れ希望事業所一覧の作成・配布
 - ・鮮ど市場、ボランティアポイント制度受講会、ボランティアセンターへ配布
 - ・連合会ホームページ、フェイスブックに掲載
- ★広報の結果については追跡ができておらず、効果があったか不明
ボランティアが増えたと1件報告あり

2) ボランティア実践報告会（2月1日）

詳細は別紙参照

※ボランティアポイント制度初回登録者・民生委員対象

3) 毎月の定例班会議

- ◎7月29日、8月28日、9月18日、10月22日、11月20日、
12月18日、1月28日、2月12日に開催

◎会議の内容等

- ・ボランティア求人票、ボランティア受け入れ希望事業所一覧作成について
- ・ボランティア求人票、ボランティア受け入れ希望事業所一覧周知について
- ➡地域のひろばへ出向き、地域の方々へライフサポーターを知ってもらい顔なじみの関係になる事と求人票等を配る
- ・現在活躍しているボランティアの実践報告を行うことで、ボランティアに興味を持ち霧島市のボランティア活性化につながるのでは…
- ➡ボランティア実践報告会
 - ・グループメンバーの悩みや愚痴の報告会（懇親会2回含む）
 - ➡自分の悩みや愚痴を仲間聞いてもらう事で、解決の糸口や気分転換が図れた。

◎良かった点

- ・次回の会議内容を事前に伝えたりグループLINEを活用する事で決まった時間内で（1時間程度）会議を終えることができた。

・会議を行う事でライフサポーター同士が絆が深まり、地域の人の困り事を班メンバーへ相談し解決の糸口を見つける事ができた。

◎改善点

・定例会の日程は概ね年度初めに決めていたが、参加するメンバーが固定化されていた。
➡参加したくなる活動や会議内容を班メンバーに伝えられていなかった。

★終わりに★

私たち D 班は霧島市のボランティア活性化などを目的に班活動を行ってきたが、ボランティアの活性化はもちろんの事、介護事業所で働く私たちの素晴らしい事や、悩みやストレスなど班活動を行う事で仲間たちと分け合う事ができ、仕事へのモチベーションを保つ事ができたと考えます。事業所の仕事を持ちつつ班活動を行う事は大変な時もあるが、それを乗り越えられる仲間たちとの繋がりを持ち続ける為にも班活動を継続していきたいと思えます。

4、今年度の活動計画・方針

◆活動方針や目的については前年度と同様であり、活動も継続して行っていく。

◎新型コロナウイルスの影響で施設へのボランティア活動に支障がでていますが、時期を見ながらボランティア求人票や受け入れ希望事業所等を継続して行っていく。

◎実践報告会を地区単位で行っていく。

◎現在月 1 回社協ボランティアセンター、霧島市教育委員会きりしま地域人材バンクの方々と定例会を行っている。協働で何かできないか検討中である。

「広がれ!! ボランティアの輪」

～共に支え合い、私らしく活動できるまち～
＝きりしま＝

テーマ『人』を支える、『まち』を支える。

自分らしく取り組めるボランティア活動を考えてみたり
さまざまな人たちと意見交換をし交流を深めてみませんか??

日時 2月1日(土) 10:00～12:30
受付時間 9:30～

会場 霧島市名波ハイタウン集会所
(霧島市名波名波町22-13)

講座 ボランティア活動 実践報告
意見交換会

参加定員：30名 参加費：無料 要予約 (定員に達し次第締め)

主催：霧島市地域密着型サービス事業者連合会
後援：霧島市
お問い合わせ先：0995-48-8877
(連合会事務局 地域サポートセンターよいどこい)

*今回のご案内は国分地区民生委員、今年度ボランティアポイント制度に新規登録された方にお送りしています。

<p>ボランティアさん募集案内 令和元年10月～12月</p> <p>「心豊かな支えあいのまち ぽっと霧島」</p>			<p>国分府中デイサービス ＜クリスマス会の余興＞ 歌・踊り・マジック・レク等 何でも可 ※子どもさんも大歓迎 (活動場の住所) 国分府中町13-15 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-48-8803</p>	<p>介護付有料老人ホーム ＜クリスマス会＞ マジックや踊り (活動場の住所) 霧島市名波町22-13 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-48-8803</p>
<p>みんなの家 ＜クリスマス会の余興やお手紙作り＞ マジックショー・カラオケ・ゲーム等 (活動場の住所) 霧島市名波町22-13 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-48-8803</p>	<p>みどりの風 ＜クリスマス会の余興＞ 歌・楽器演奏等 (活動場の住所) 霧島市名波町22-13 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-48-8803</p>	<p>グループホームゆめ ＜クリスマス会の余興＞ マジックや踊り (活動場の住所) 霧島市名波町22-13 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-48-8803</p>		
<p>グループホームあもり (相模市東) ＜クリスマス会の余興＞ マジックショーなど(応相談) ＜正月飾りの準備＞ 門松の設置、正月飾り(補助) (活動場の住所) 霧島市東町内2075-2 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 正月飾りボランティア 有 問い合わせ先：0995-43-8700</p>	<p>木の花デイサービス ＜運動会＞ 踊り披露・福祉補助 ＜クラブ・お食事ツアー＞ 話し相手・補助 (活動場の住所) 霧島市東町内1丁目39-9 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-58-5858(新築予定)</p>	<p>よいやんせ ＜もちつき＞ 12月28日に行う餅つきの補助 ※費用がらのおねたつぎを費用(男性2名) (活動場の住所) 霧島市東町内2075-2 (ボランティアポイント制度の登録可否) 登録している (送迎) 無 問い合わせ先：0995-43-8700</p>		

あなたの「想い」と「力」を 大・大・大募集!

霧島市地域密着型サービス事業者連

ボランティア受け入れ希望事業所一覧

『心豊かな支えあいのまち ぽっと霧島』
あなたの「想い」と「力」を
大・大・大募集!!

令和元年9月1日現在

(別紙資料)

2月1日 広がれ!!ボランティアの輪

～ともに支えあい、私らしく活躍できるまち「きりしま」～

参加人数 20名 (女性16名 男性4名)

霧島市社会福祉協議会 町田様、村山様

霧島市地域密着型事業者連合会 会長 黒岩さん

D班 中村(順)さん、原口さん、白拍子さん、松永さん、伊藤さん、中村

- ・広報→ボランティアポイント初回登録者、民生委員へ往復はがきにてお知らせ。
市役所、ボランティアセンターに掲示

◆内容◆

- ① 100歳でピアノ演奏のボランティアをされているピアノ発表
- ② 現在ボランティアを行っている3名の方の実践報告
 - ・施設の畑作業を行う方
 - ・施設で調理補助などを行う方
 - ・地域でサロン活動の企画、調理などを行う方
- ③ グループでフリートーク
- ④ おにぎりとお汁で軽食会

《良かった点》

- ・実践報告を聞き、これなら自分でもできるのではとボランティア活動に興味を持って頂けた。
- ・グループ分けした事で色々な意見を聞く事ができた。
- ・社協のボランティアセンターの方が出席して下さり、D班の活動を理解して頂く事ができた。

《改善点》

- ・会場の設備の確認が出来ておらず、お茶出しなどのタイミングが悪かった。
- ・係として責任をもって段取りができなかった。
- ・室内環境 暖房やスリッパなど寒さ対策が必要であった。
- ・終了後 参加者の見送り時、段差やスリッパの収納時に転倒しそうな場面があった。

E 班 認知症サポーターグループ 活動報告

令和 2 年 5 月 22 日

(目的)

地域の中で認知症の人やその家族が、住み慣れた地域（霧島市）で安心して生活（暮らし）が続けられるよう、地域住民・商業施設・交通機関・学校・金融機関等へ認知症に対する正しい知識の理解普及と応援者の養成を行う。

(活動内容)

① キッズサポーター養成講座の実施（計 6 箇所）

8/1 横川小学童 8/7 なないろ保育園学童 8/19 小野小学童

8/20 国分西小学童 12/26 向花小学童 12/26 青葉小学童

- ・読み聞かせグループで活動されている方にご協力を頂き、紙芝居「さくらとおじいちゃん」を作成。養成講座でも E 班メンバーと一緒に活動し紙芝居を読んで頂く。
- ・キッズサポーター養成講座を受講した証のキーホルダーを作り、配布した。



※デザインは包括の職員さんにご協力頂きました。

② 世界アルツハイマーデー展示と福祉まつり展示

- ・9月9日（月）～9月20日（金）霧島市役所 1 階総合受付前で世界アルツハイマーでの展示を行うにあたり、認知症サポーター養成講座などの活動写真の準備、展示を行う。また、この期間に合わせて国分図書館、隼人図書館で「認知症にやさしい図書館づくりのコーナー」を設けることができた。

- ・2月9日（日）福祉まつりで世界アルツハイマーデーと同じ内容の展示を行う。

③ SOS 認知症見守りネットワークについて

横川（赤水地区）霧島（川北地区）隼人（日当山地区）でのネットワーク構築の行事開催を目指し話し合いをするなど準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施に至らず。

④ その他

- ・毎月 E 班会開催（霧島市国分総合福祉センターで 18:30～19:30 計 11 回開催）
（開催日 4/12 5/10 6/24 7/22 8/26 9/20 10/28 11/25 12/23 1/20 2/18）
- ・しあわせ物産館広報活動（ちらし配布、ポスター掲示）

E 班今年度の事業計画書

(目標)

今年度も昨年度同様

「地域の中で認知症の人やその家族が、住み慣れた地域（霧島市）で安心して生活（暮らし）が続けられるよう、地域住民・商業施設・交通機関・学校・金融機関等へ認知症に対する正しい知識の理解普及と応援者の養成を行う。」

を目標とし E 班グループメンバーで引き続き活動していく。

(項目)

- ・キッズサポーター養成講座を引き続き学童にお声掛けして実施していく。
- ・今年度の新たな視点として認知症サポーター養成講座を通して、認知症の正しい知識の理解、応援者になって頂いた上で、災害時の認知症の方（災害弱者）への支援の視点を取り入れた養成講座の内容を検討する。
- ・SOS 認知症見守りネットワークへの取り組みとして、話合いをしている横川（赤水地区）霧島（川北地区）隼人（日当山地区）へ引き続きネットワーク構築の行事開催を目指して関わっていく。

令和2年度 霧島市地域密着型サービス事業者連合会 予算(案)

令和元年 5月22日 作成

収入の部

科 目	予算額	備 考
繰越金	¥265,122	令和元年度繰越金
会 費	¥400,000	グループホーム 5,000円×39ユニット(24事業所) 小規模多機能ホーム 5,000円×16事業所 認知症デイサービス 5,000円×5 事業所 小規模デイサービス 5,000円×12事業所 小規模特養 5,000円×3 事業所 地域包括 5,000円×1 事業所 賛助会員 5,000円×4 事業所 合計 65事業所
委託料 (地域包括ケアライフサポートワーカー研修事業費)	¥3,868,000	委託料
研修受講費	¥500,000	第7期ライフサポートワーカー養成研修 25名×20,000円
	¥250,000	ライフサポートワーカー児童福祉基礎研修 25名×10,000円
	¥120,000	管理者研修 30名×2,000円 介護職員研修 30名×2,000円
雑収入	¥100,000	しあわせ物産館
合 計	¥5,503,122	

支出の部

科 目	予算額	
	¥535,122	事務局本部(しあわせ物産館費用除く)
委託料 (地域包括ケアライフサポートワーカー養成事業費)	¥910,000	ライフサポートワーカー現任研修
	¥2,299,000	ライフサポートワーカー養成研修
	¥1,529,000	ライフサポートワーカー児童福祉基礎研修
連合会活動	¥230,000	しあわせ物産館
計	¥5,503,122	

令和2年度 事務局本部 収支予算(案)

収入の部

区分	収入予定額(円)	内 訳
繰越金	¥265,122	令和元年度繰越金
会 費	¥400,000	グループホーム 5,000円×39ユニット(24事業所) 小規模多機能ホーム 5,000円×16事業所 認知症サービス 5,000円×5 事業所 小規模デイサービス 5,000円×12事業所 小規模特養 5,000円×3 事業所 地域包括 5,000円×1 事業所 賛助会員 5,000円×4 事業所 合計 65事業所
計	665,122	

支出の部

経費区分	支出予定額(円)	内 訳
消耗品費	20,000	コピー用紙、事務用品費
印刷製本費	20,000	コピー代
通信運搬費	50,000	郵便、電話・FAX通信料
賃金	360,000	事務局担当者賃金(12か月分)
研修費	10,000	研修講師、お茶・昼食代
手数料	5,000	振込手数料
雑費	50,000	HPサーバー代、レクリエーション費、福祉祭り、他
しあわせ物産館	130,000	しあわせ物産館予算へ
予備費	20,122	
合計	665,122	

令和2年度 ライフサポートワーカーライフサポートワーカー現任研修(案)

収入の部

受講生120名見込

区分	収入予定額(円)	内 訳
委託費	790,000	
受講費	120,000	管理者研修 30名×2,000円 介護職員研修 30名×2,000円
計	910,000	

支出の部

受講生120名見込

経費区分	支出予定額(円)	内 訳
旅費	200,000	講師旅費 95000円(東京往復旅費・都内移動・宿泊)*2回、10000円(県内)
謝金	150,000	講師謝金(10000円/h*6時間*2日、10000円/h*3時間*1日)
消耗品費	50,000	事務消耗品費(コピー用紙・封筒・他)
印刷製本費	80,000	研修資料印刷・コピー代
通信運搬費	70,000	郵送料、電話・FAX通信料
賃金	300,000	事務局担当賃金(12ヶ月分)
研修費	20,000	講師お茶代、他
手数料	10,000	振込手数料
雑費	30,000	
計	910,000	

令和2年度 ライフサポートワーカー 養成研修(案)

収入の部

受講生25名見込

区分	収入予定額(円)	内 訳
委託費	1,799,000	
受講費	500,000	第7期ライフサポートワーカー養成研修 25名×20,000円
計	2,299,000	

支出の部

受講生25名見込

経費区分	支出予定額(円)	内訳金額(円)	内 訳
旅費	400,000	400,000	講師旅費 95,000円(東京往復旅費・都内移動・宿泊)*2名、110,000円(九州内6名)、他
謝金	640,000	640,000	講師謝金(1,0000円/h*54時間)、他
消耗品費	80,000	80,000	事務消耗品費(コピー用紙・封筒・他)
印刷製本費	150,000	150,000	研修資料印刷・コピー代 ライフサポートワークテキスト @ ¥2,420×25名 = ¥60,500
ワーカープレート代	155,000	125,000	ネームプレート製作費(ライフサポートワーカー認定証) @ ¥5000×25名
		30,000	賞状製作費 @ ¥1000×25名(賞状額)、賞状用紙代5000円
通信運搬費	100,000	100,000	郵送代、電話・FAX通信料
賃金	720,000	720,000	事務局担当賃金(12ヶ月分)
会議費	40,000	40,000	講師お茶代、他
手数料	5,000	5,000	振込手数料
雑費	9,000	9,000	
計	2,299,000	2,299,000	

令和2年度 ライフサポートワーカー児童福祉基礎研修(案)

収入の部

受講生25名見込

区分	収入予定額(円)	内 訳
委託費	1,279,000	
受講費	250,000	ライフサポートワーカー児童福祉基礎研修 25名 × 10,000円
計	1,529,000	

支出の部

受講生25名見込

経費区分	支出予定額(円)	内訳金額(円)	内 訳
旅費	300,000	300,000	講師旅費 95000円(東京往復旅費・都内移動・宿泊)*1名、105000円(九州内6名)、他
謝金	350,000	350,000	講師謝金(10000円/h*25時間)、他
消耗品費	30,000	30,000	事務消耗品費(コピー用紙・封筒・他)
印刷製本費	80,000	80,000	研修資料印刷・コピー代
ワーカプレート代	155,000	125,000	ネームプレート制作費(児童基礎研修) @ ¥ 5,000 × 25名
		30,000	賞状制作費 @ ¥ 1000 × 25名(賞状額)、賞状用紙代5000円
通信運搬費	70,000	70,000	郵送料、電話・FAX通信料
賃金	500,000	500,000	事務局担当賃金(12ヶ月分)
会議費	30,000	30,000	講師お茶代、他
手数料	5,000	5,000	振込手数料
雑費	9,000	9,000	
計	1,529,000	1,529,000	

令和2年度 しあわせ物産館 収支予算(案)

収入の部

区分	収入予定額(円)	内 訳
本部経費	130,000	
雑収入	100,000	しあわせ物産館ブース売上
計	230,000	

支出の部

経費区分	支出予定額(円)	内 訳
謝金	55,000	
印刷製本費	80,000	コピー代、パンフレット代
通信運搬費	5,000	郵送代、電話・FAX通信料
消耗品費	10,000	コピー用紙、封筒、他
手数料	5,000	振込手数料
雑費	75,000	イベント材料代等
合計	230,000	